

## データ交換ハブ

# BABYLON のご紹介



株式会社NTTデータビジネスブレインズ  
ビジネスソリューション事業部  
パッケージソフトウェア部

**御社におかれましては益々のご清栄と存じ、お慶び申し上げます。  
また、平素は弊社に対するご厚情を賜りまして誠にありがとうございます。**

**さて、この度は弊社、データ交換ハブ「BABYLON」のご紹介をさせていただく機会を頂戴し、  
厚く御礼申し上げます。**

**今回のご提案は、御社の数々の業務アプリケーションの構築に関わる開発効率の向上や  
運用コストの改善、については データ活用の推進等の向上に貢献できるものと自負しており  
ます。**

**本ご提案について、是非ともご検討下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。**

# INDEX

- 01 「BABYLON」とは？
- 02 システム連携に関する課題
- 03 「BABYLON」で解決！
- 04 主な機能のご紹介
- 05 活用事例のご紹介

(参考)

・動作環境 / 制限事項

# 1. 「BABYLON」 とは？

# 1. 「BABYLON」とは？

「**ホスト系システムとオープン系システム**」「**ファイル転送や電子メール**」  
「**企業活動における様々なアプリケーション**」などなど、  
複雑に入りこんだ様々なシステム連携などの、**開発・運用に必要とされる**  
**広範囲な機能をオールインワンで提供する、究極の 開発支援ツール です**



## 2. システム連携に関する課題

- ① システム間のデータ交換
- ② 社内システムから、EDI や EC へ
- ③ スピードへの対応

## 2. システム連携に関する課題 ①

### ～ システム間のデータ交換 ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ

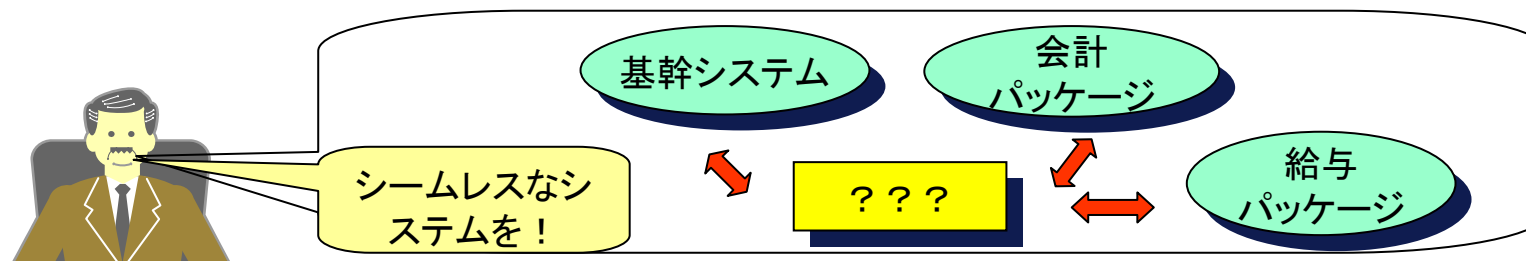


パッケージアプリケーションが増加して、データ連携が・・・。

- ・ パッケージ毎にデータ形式や持ち方がばらばら・・・。
- ・ サーバの乱立で、異常監視もままならない・・・。
- ・ 都度、開発する工数もままならないし・・・。



などなど・・・



**システム間のデータ交換について真剣に考えないと・・・!**

## 2. システム連携に関する課題 ②

～ 社内システムから、EDI や EC へ ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



いまや、EDI や EC の時代とは言うけれど・・・。

- ・ データはあるが、専用形式なので外部向けには使えない・・・。
- ・ 現場では、Excelで入力くらいでないと使えない・・・。
- ・ もちろん個々に開発する工数などは、ままならないし・・・。

などなど・・・



社内システムの  
構築は一段落



取引先との  
データ交換、電子決済

**システム資源と既存インフラの有効活用を・・・！**

## 2. システム連携に関する課題 ③

～ スピードへの対応 ～

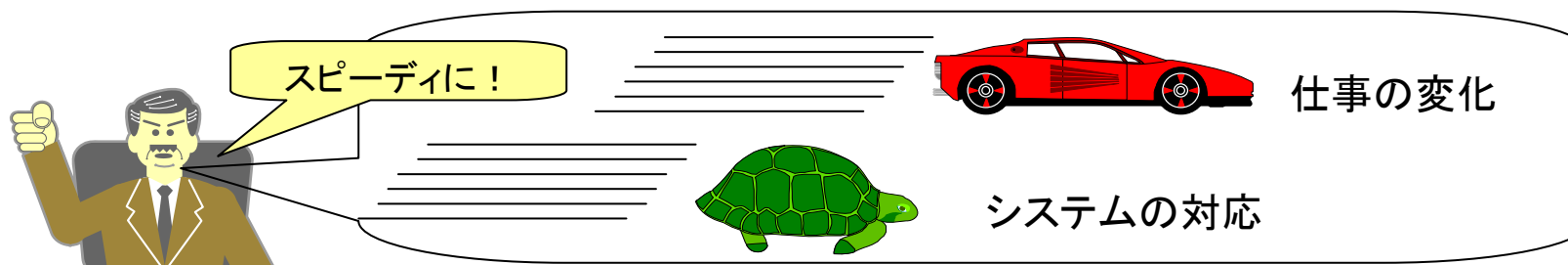
変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



日々、要求が変わってしまう・・・。

- ・ 業務や業態の変換が激しいので、折角つくった仕組みもできたころには陳腐化してしまう・・・。
- ・ 個々に仕組みをつくっていると、異なる技術・異なる仕組みでメンテナンスも大変・・・。

などなど・・・



**“仕事” の変化に追いつくための対応が必要・・・!**

## 3. 「BABYLON」 で解決！

- ① 容易なシステム連携支援
- ② 豊富な運用支援
- ③ 4つのソリューション

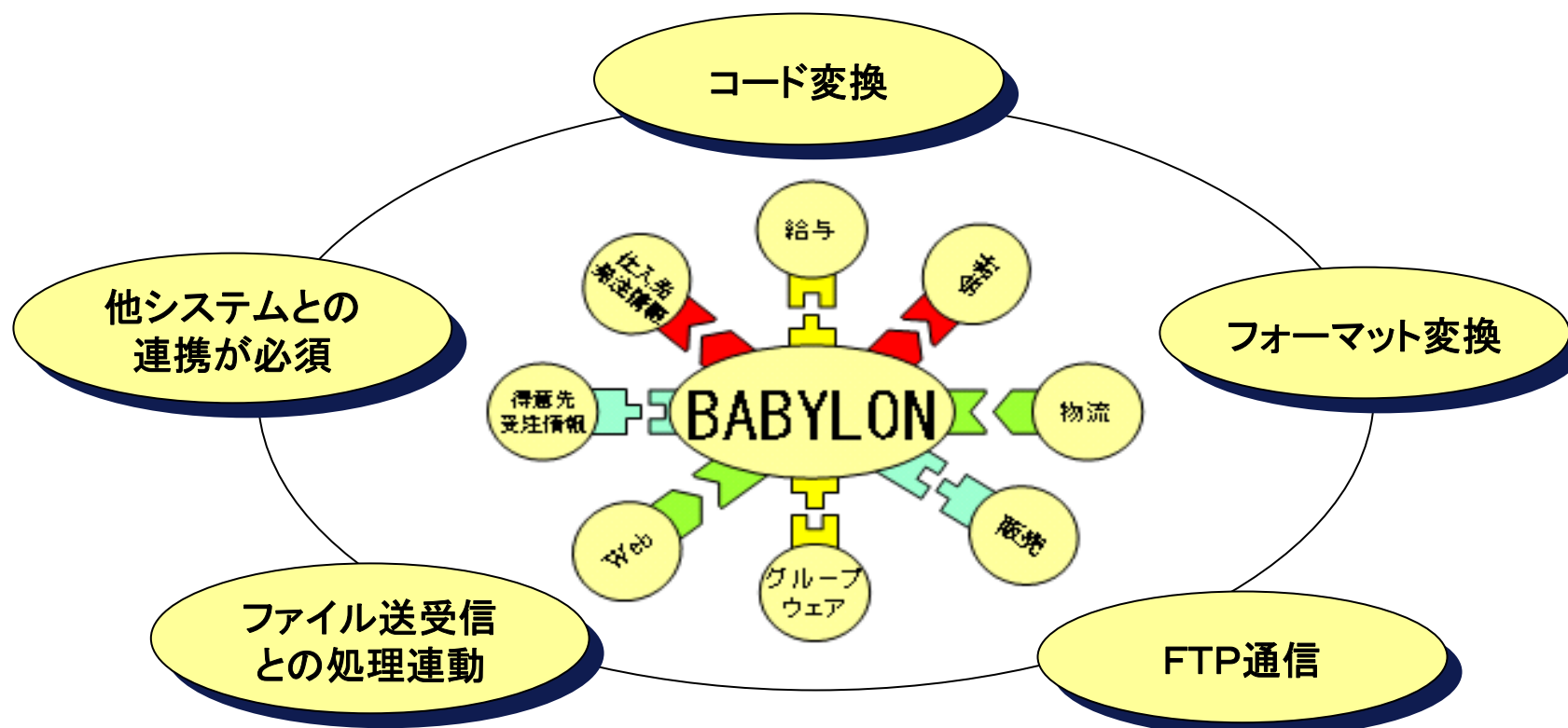
### 3. 「BABYLON」で解決！ ①

～ 容易なシステム連携支援 ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



◎様々なシステムをすばやく繋がります



### 3. 「BABYLON」で解決！ ②

～ 豊富な運用支援 ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



◎Windowsに不足する運用機能をサポート



### 3. 「BABYLON」で解決！ ③

～ 4つのソリューション ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



◎4つのソリューションで、  
スピーディに対応します



シームレスな環境を、スピーディに提供！

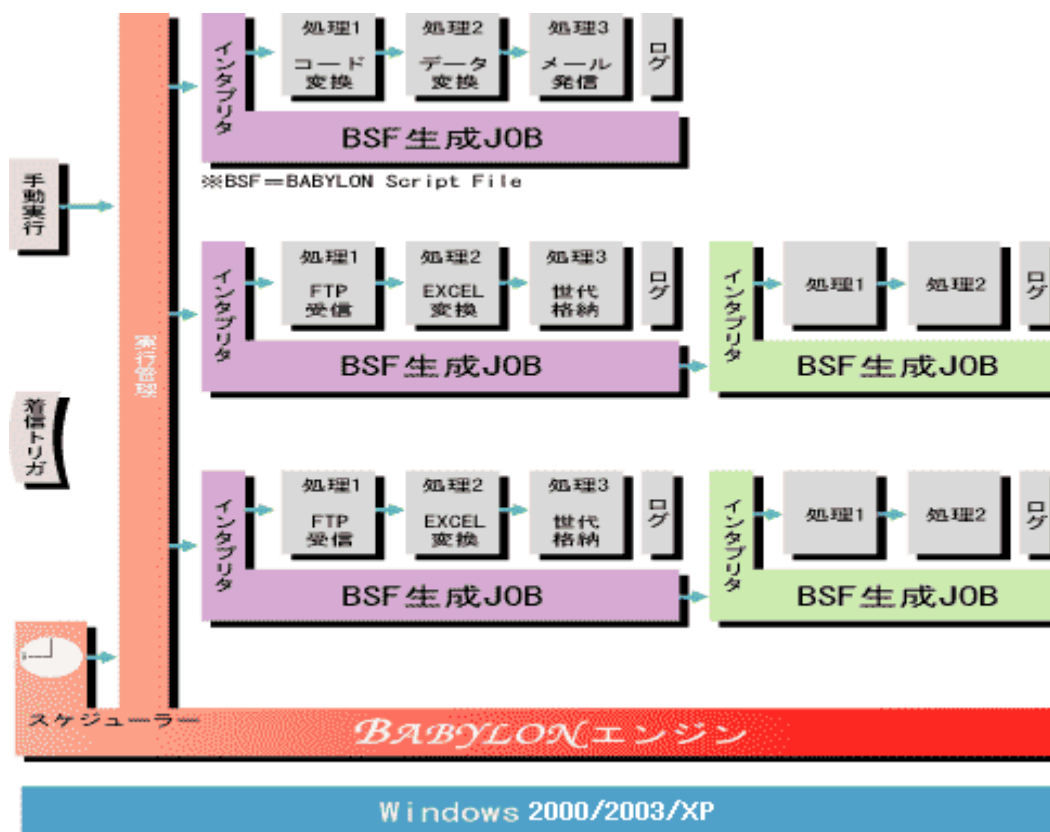
## 4. 主な機能のご紹介

- ① 実行概念と仕組み
- ② B S F
- ③ コード変換とデータ変換
- ④ データ仕分け・配送
- ⑤ スケジュール
- ⑥ 実行結果の確認・ログ

# 4. 主な機能のご紹介 ①-1

## ～ 実行概念と仕組み：全体イメージ ～

- BABYLON では、BSF (BabylonScriptFile) と呼ぶ専用スクリプトに処理の詳細を記述し、それをBABYLON に投入(登録)することで、実行することができます。



<JOB(ジョブ)>  
BABYLON では、一つ以上のBSFで構成された実行単位を「JOB(ジョブ)」と呼びます

<JOBの投入(登録)>  
BABYLON が監視する特定のディレクトリに、BSFをコピー(投入)することで行います。投入されたジョブはスケジュールに従い自動実行することも可能です。

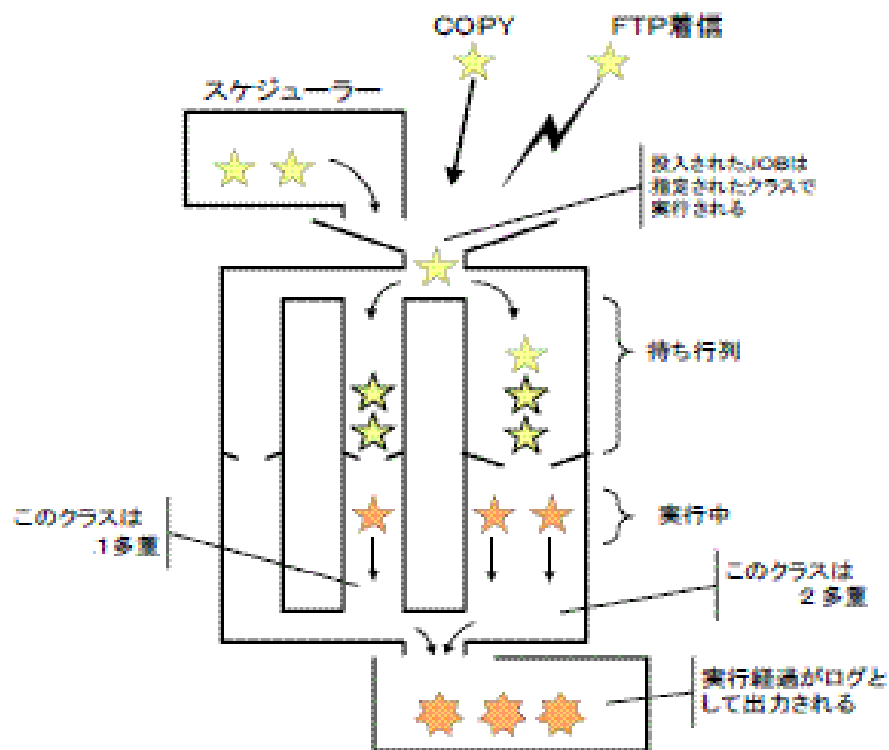
## 4. 主な機能のご紹介 ①-2

### ～ 実行概念と仕組み：クラスと多重度 ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



- BABYLON には、「クラス」と呼ばれるそれぞれに排他的な実行場所が複数用意されており、これにより、カテゴリの異なるジョブの実行などにおいても、お互いに影響されることなく実行を制御することが可能です。



#### <クラス>

JOBの実行場所であり複数用意されています。また、クラスには高低の優先度を設定できます。

#### <多重度>

それぞれのクラスには、多重度が設定できます。これにより同時に実行するJOB数を制限することができます。また、JOBにも細かな優先度を設定できます。

# 4. 主な機能のご紹介 ②-1

## ～ BSF : 概要 ～

- JOB は、BSF (BabylonScriptFile) と呼ぶ専用スクリプトに処理の詳細を記述しますが、専用スクリプトは、「関数」と「オブジェクト」と呼ばれる命令群で構成されています。

```
◎BSFの一例
JOB0010
-----実行環境の設定
#User      = "Yamada"
#Password  = "Yamadepass"
#BsmClass  = k      'A-J(普通)K-Z(遅い)'
#BsmPriority = 15    '(0遅)-15(速) デフォルトは15です'
#BsmTriggerType = Normal '即時実行'
#BsmJobName = "毎月繰り返し振込(JOB0010)"

Sub Main()
-----変数の定義
Dim mail As BMail
Dim day As Integer
Dim month As Integer
Dim date As String

On Error GoTo ErrFnc

-----データバックアップ
Call FileCopy("c:\data\master.mdb", "c:\backup\master.mdb")

-----更新系PGM
Call Shell("c:\pgm\ktime010.exe")
Call Shell("c:\pgm\ktime020.exe")
Call Shell("c:\pgm\ktime030.exe")
date = Now
day = Val(Mid(date,8,2))
month = Val(Mid(date,5,2))

If day > 25 Then
Call Shell("c:\pgm\ktime050.exe")
Else
Call Shell("c:\pgm\ktime040.exe")
End If
stop

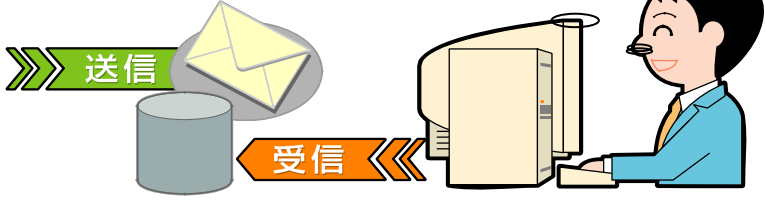
ErrFnc:
-----エラー処理
'-----メールを送ります
mail.From = "Babylon@niyuu.nsg.co.jp"
mail.To(0) = "Yamada@niyuu.nsg.co.jp"
mail.Subject = "毎月日更新(JOB0010)が異常終了！"
mail.body(0) = "すぐに原因を確認して、再振込して下さい"
mail.body(1) = date
call mail.Send
end sub
```

VisualBasic  
ライクな文法

エラー制御 なども簡単！

簡単にかけるんだ。

こんなことも出来るんだ。



## 4. 主な機能のご紹介 ②-2

### ～ BSF : 関数とオブジェクト ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ



➤ 用意されている、「関数」や「オブジェクト」の一例です。

#### 関数

- 1) 制御文
  - ・変数宣言 Dim
  - ・条件判定 If, Select
  - ・繰り返し Do, For, While
  - ・分岐 GoTo, OnErrorGoTo
- 2) 関数
  - ・文字列関係  
Asc, Chr, Val, Str, Left, Right, Mid,  
LCase, UCase, StrComp, IsNumeric
  - ・ファイル関係  
MkDir, Rmdir, Kill, FileCopy, Name,  
FileLen, Dir, FileTime, SplitPath,
  - ・その他  
CreateProcess, JobCode, WorkDir, Sleep,  
JobTriggerSourceName, WriteEventlog
- 3) 演算子
  - +, -, \*, /, ¥, mod, and, or, not, ^, &

#### オブジェクト

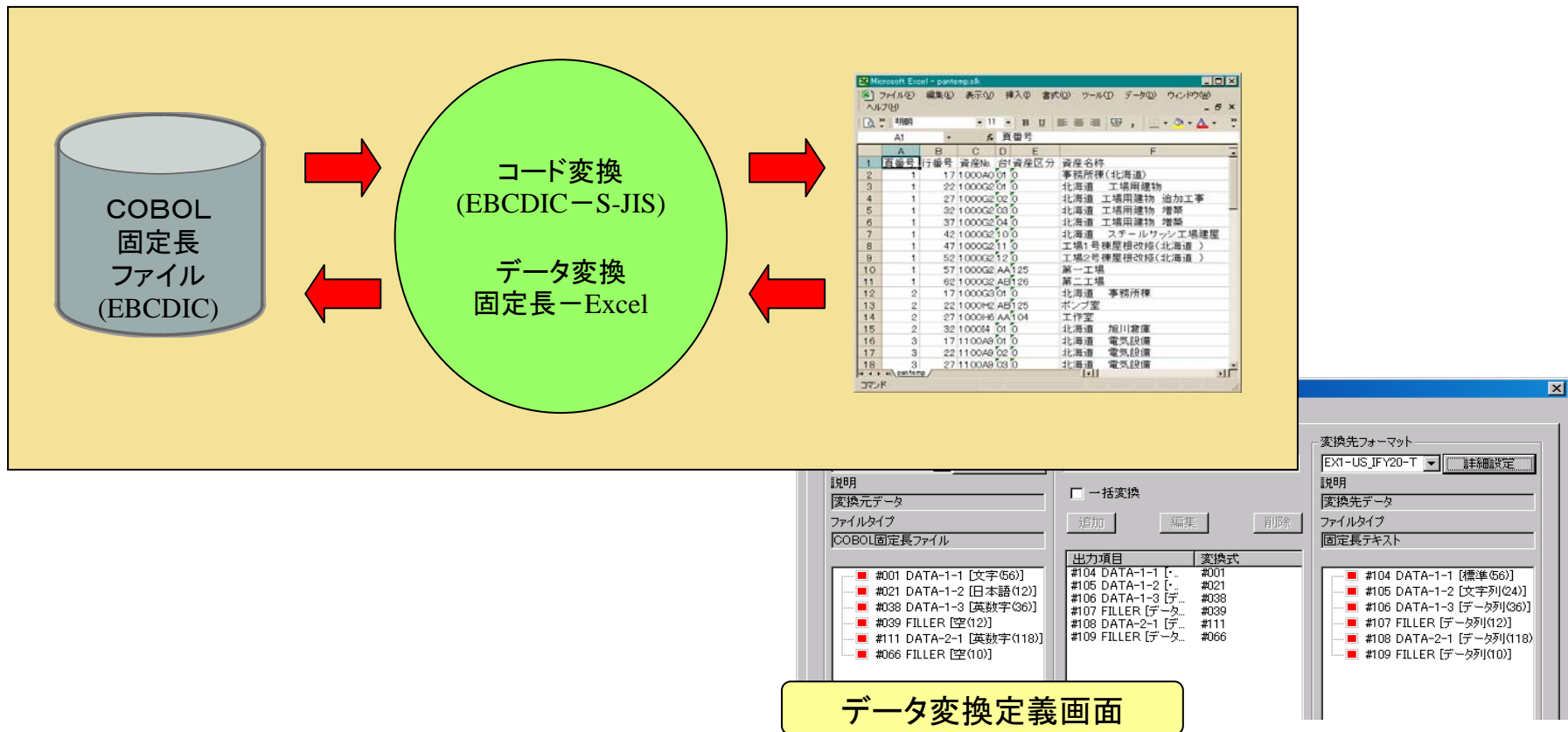
- 1) ファイル操作 BFile
- 2) エラー情報 BErr
- 3) メール発信／受信 BMail
- 4) ファイル集配信
  - (PC用) BFTP
  - (ACOS用) BFTP A
- 5) コード変換 BCodeCnv
- 6) データ変換 BDataCnv
- 7) 世代管理 BSedai
- 8) ジョブ起動 BJob
- 9) ファイル検索 BFindFile
- 10) システム BServer
- 11) 圧縮／伸長 BArchiver
- 12) データ仕分け BDivide
- 13) プロパティ指定 BSystem
- 14) データ仕分け配送 BDivideKeyNothing  
BDivideKeyExist

◎関数を利用することで、他のアプリケーションを実行することもできます。

などなど・・・

# 4. 主な機能のご紹介 ③ ～ コード変換とデータ変換 ～

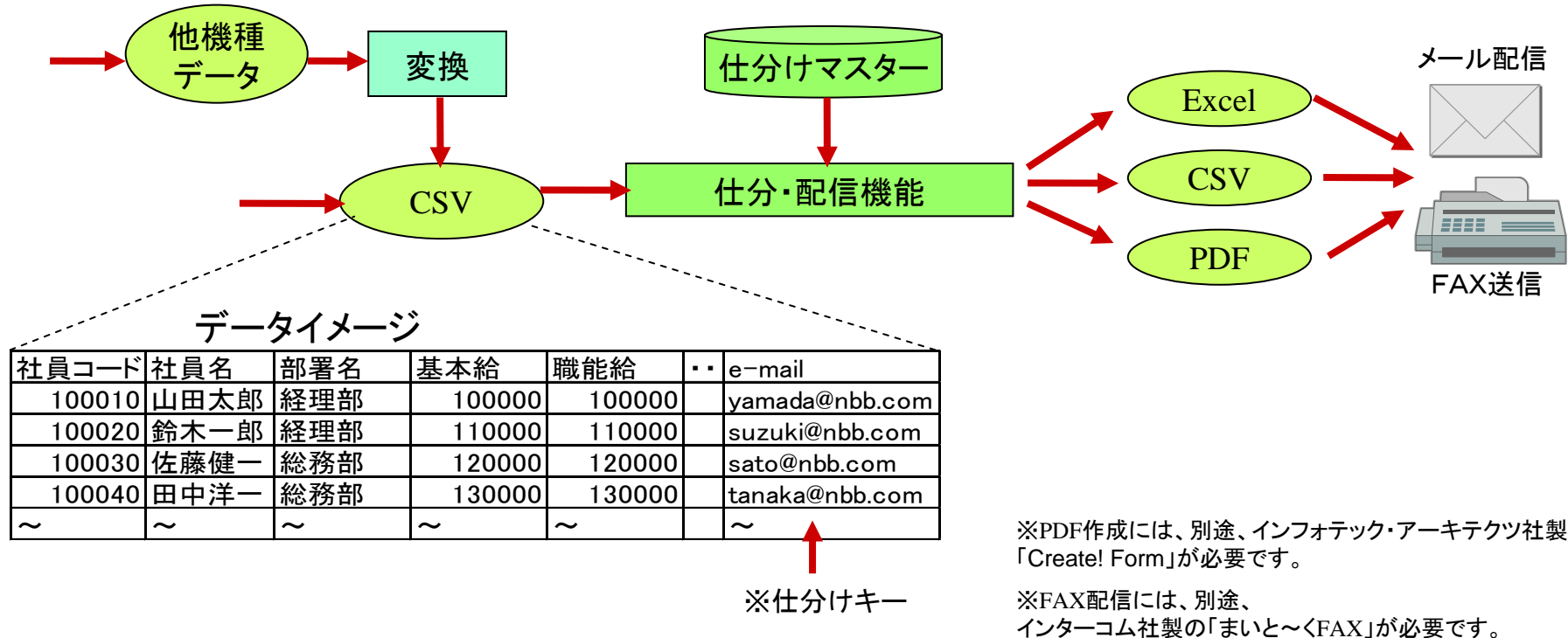
- BABYLONでは、豊富なコード／データ変換機能を持っています。  
これにより、システム間で異なるデータ形式の違いを相互に吸収することができます。  
また、Excel形式に変換することもできますので、ユーザへ配信するデータも作成できます。



# 4. 主な機能のご紹介 ④ ～ データ仕分け・配送 ～

- データを任意の項目・条件で、複数のファイルに仕分けを行うことができます。お客様への各種データの送付に使ったり、このデータを使ってPDFなどを作成することで「給与明細を電子メールで送信」することも簡単に実現できます。

入力CSVにメールアドレスやFAX番号があれば「仕分けマスター」は不要



## 4. 主な機能のご紹介 ⑤ ～ スケジュール ～

- BABYLON では、豊富なスケジュール登録によって、指定したJOB(BSF)を、自動的に実行することができます。



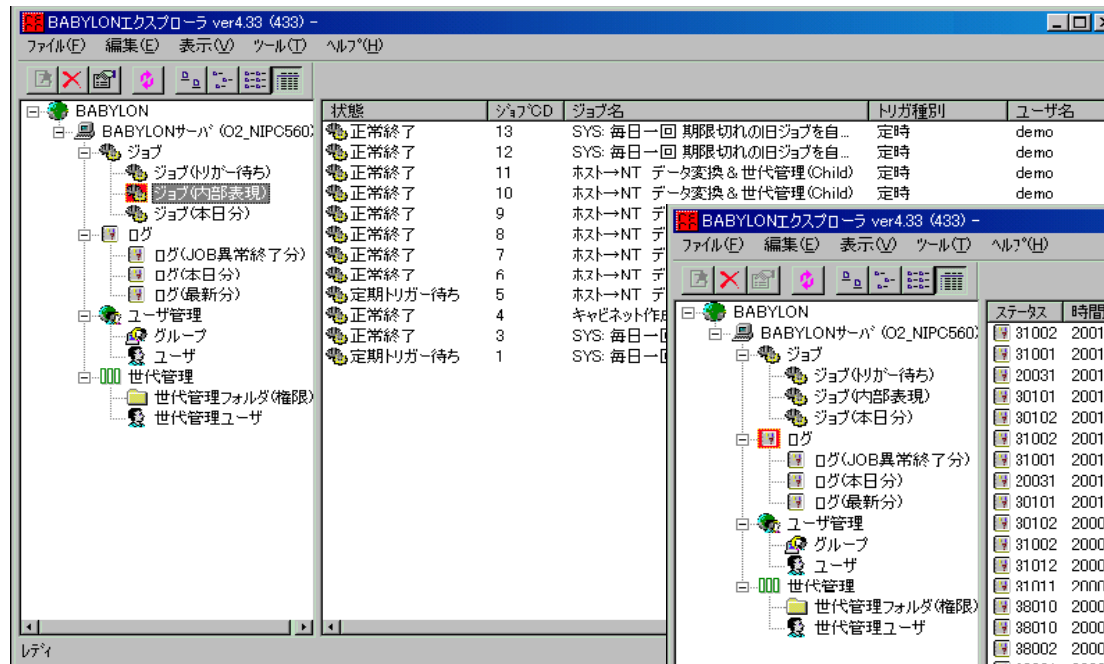
- ◎BABYLONでは複数のカレンダーを登録して、  
カレンダー毎に営業日か休日かを判定できます。
- ◎定期実行の時に、どのカレンダーを使うか指定できます。

### 実行スケジュールのバリエーション

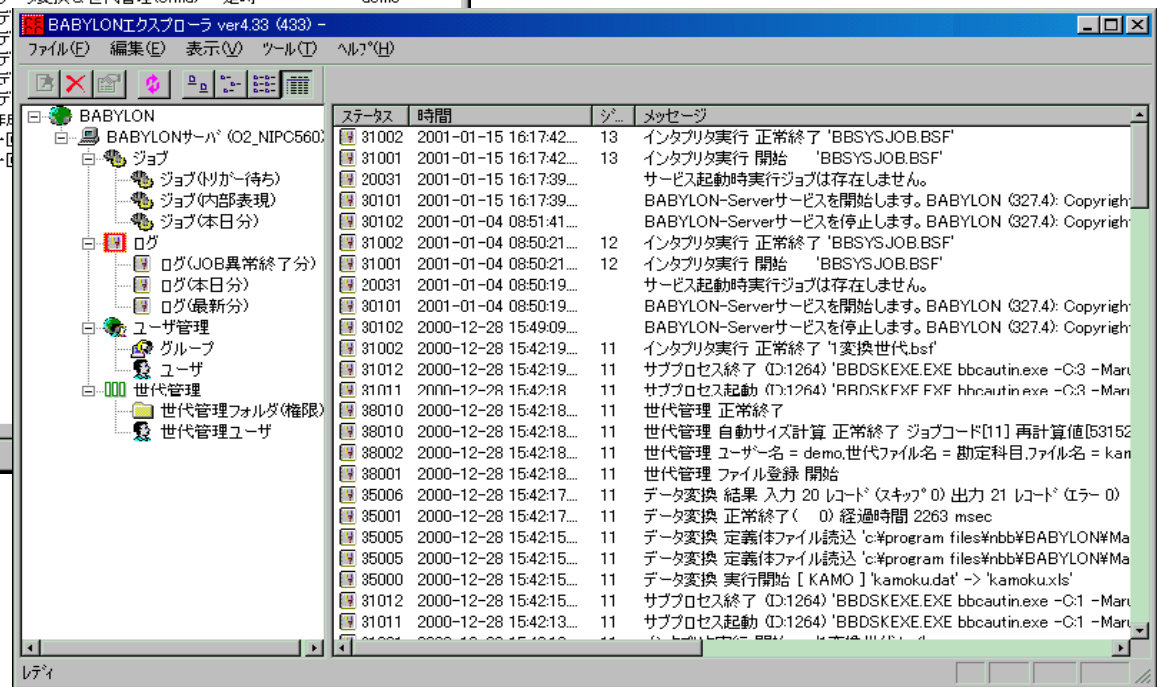
1. 即時実行
  - ・BSF投入後すぐに1回だけ実行します。
2. 日時指定実行
  - ・指定日時になれば1回だけ実行します。
3. 定期実行
  - ・指定された条件を満たせば繰り返し実行します。
    - (1).毎分
    - (2).毎時
    - (3).毎日
    - (4).毎週
    - (5).毎月
    - (6).特例日
      - ・月初n日目(第n営業日目)
      - ・月末n日前目(第n営業日目)
      - ・第nX曜日
      - ・最終nX曜日
4. 起動時実行
  - ・BABYLONの起動時に1回だけ自動実行します。

# 4. 主な機能のご紹介 ⑥ ～ 実行結果の確認・ログ ～

- JOBの実行結果の確認やログの参照は、BABYLONエクスプローラから行うことができます。自サーバはもちろん、他のサーバに導入しているBABYLONの実行状況も参照することができます。



ログ確認画面



JOB確認画面

## 5. 活用事例

- ① Excelファイルで、EDIを実現
- ② DWHの構築支援でOLAPを支援
- ③ ERPパッケージとのデータ連携(EAI)にも実力発揮
- ④ ファイル分割は、データ仕分けを活用
- ⑤ 発注書を作成・仕分けして、さらに自動FAX化を実現

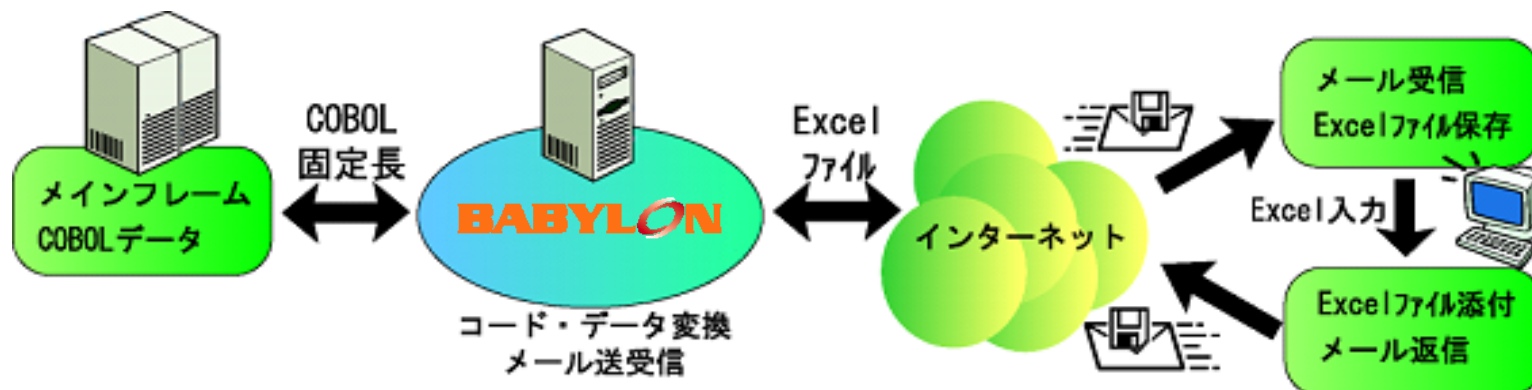
## 5. 活用事例 ① ～ Excelファイルで、EDIを実現 ～

(従来は...)

企業間でのデータ交換にはJCA手順や全銀手順などを使って、データレイアウトを打ち合わせて...と多くの労力が必要でした。

(BABYLONを使えば...)

メインフレームのCOBOLのファイルのままでも、簡単に下記のような仕組みを実現できます。



◎この事例は、運送会社との、運賃支払チェックの仕組みを、BABYLONでおこなったものです。

- (1).メインフレームで運賃欄をZEROにセットした運送一覧ファイルを作成し、そのファイルをBABYLONサーバーにそのままFTP送信します。
- (2).BABYLONサーバーはExcelファイルに変換して、運送会社の担当者に送ります。
- (3).運送会社ではExcelファイルを開いて、運賃欄に運賃を入力してもらい、返信で送り返してもらいます。
- (4).BABYLONサーバーはそのメールを開いて、Excelファイルをメインフレームのファイルに変換して、FTP送信します。
- (5).これでデータが一回りする間に運賃の入力が完了し、支払いチェックができます。

## 5. 活用事例 ② ～ DWHの構築支援でOLAPを充実 ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ

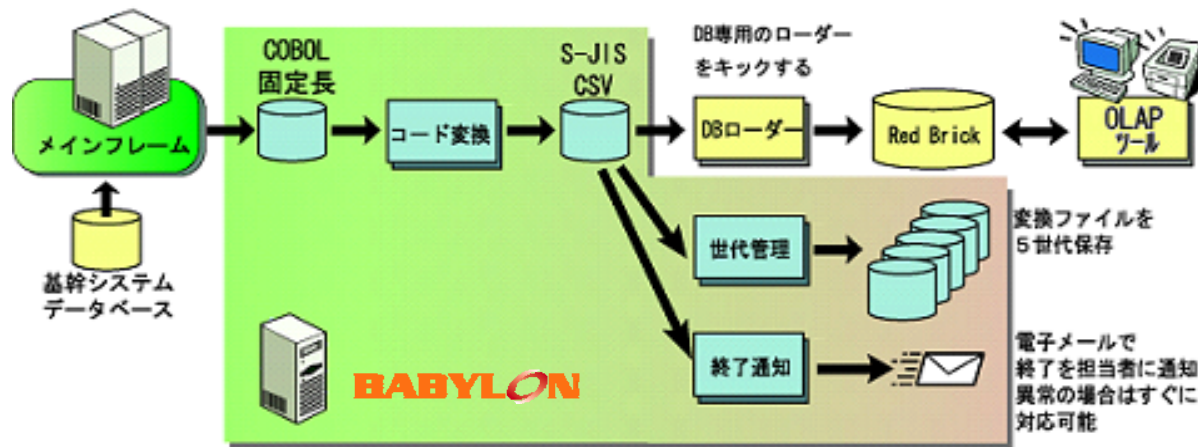


(従来は...)

DWHではオープン系サーバーにDWH用データベースを作成し、基幹システムのデータを移行します。その時に必要な処理も簡単ではあっても、手間の掛かる処理です。

(BABYLONを使えば...)

ファイルの受信起動で一連の処理を自動化するばかりか、運用のために変換ファイルの世代管理や電子メールによる終了通知まで実現できます。



◎この事例は、メインフレームの経理情報をOLAPするために、DWH環境の構築に不可欠なバックエンド処理をBABYLONでおこなったものです。

- (1).メインフレームからDWH用のファイルをFTP送信します。
- (2).データ変換時にDWHに必要な項目を選択・加工できますので、メインフレームのファイルをそのまま送信してもBABYLONで編集可能です。
- (3).DB専用のローダーを起動しそのログファイルを確認することで、データの異常などを電子メールで担当者に通知できます。
- (4).変換したCSVは世代管理して、再処理などに備えます。

## 5. 活用事例 ③

### ～ ERPパッケージとのデータ連携(EAI)にも実力発揮 ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ

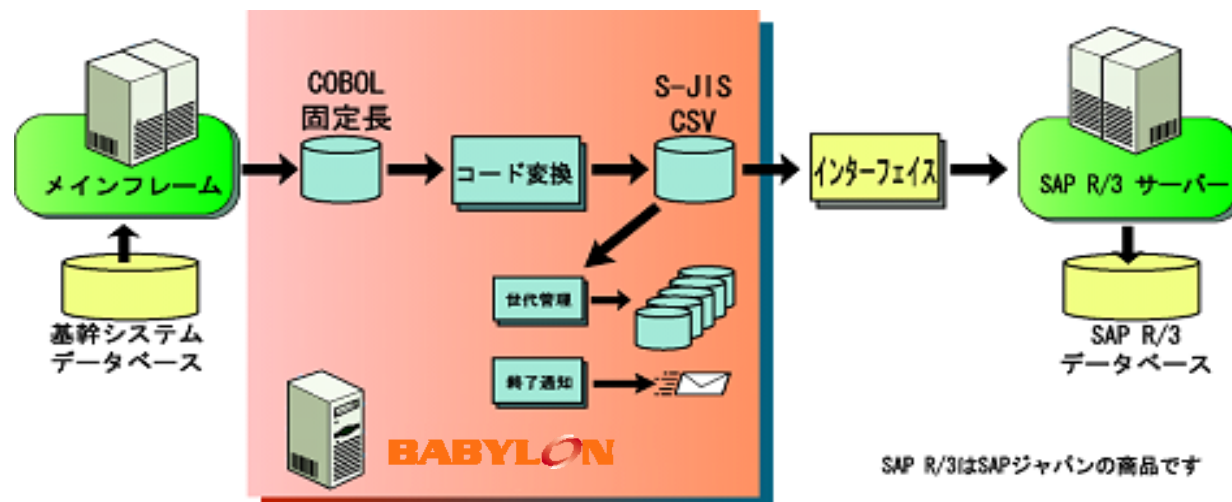


(従来は...)

ERPの導入をされる場合、会計システムなど部分的な導入がよくあります。そういった場合、販売管理や購買管理のシステムは既存のシステムに残ることになり、ERPと既存システム間でデータ交換が必要になります

(BABYLONを使えば...)

異なるシステム間・パッケージ間のデータ交換、EAIでも威力を発揮します。



SAP R/3はSAPジャパンの商品です

◎この事例は、SAP R/3とのデータ連携(EAI)をBABYLONでおこなったものです。

- (1).メインフレームのCOBOLデータを、CSVに変換しSAP R/3のインターフェイスに引き渡します。
- (2).変換ファイルは世代管理するとともに、終了通知を担当者に送ります。

※パッケージシステムの利用が多くなると、パッケージ間のデータ交換が避けられません。  
BABYLONなら簡単にシステム間を連携します。

## 5. 活用事例 ④

### ～ ファイル分割は、データ仕分けを活用 ～

変える力を、ともに生み出す。  
NTT DATAグループ

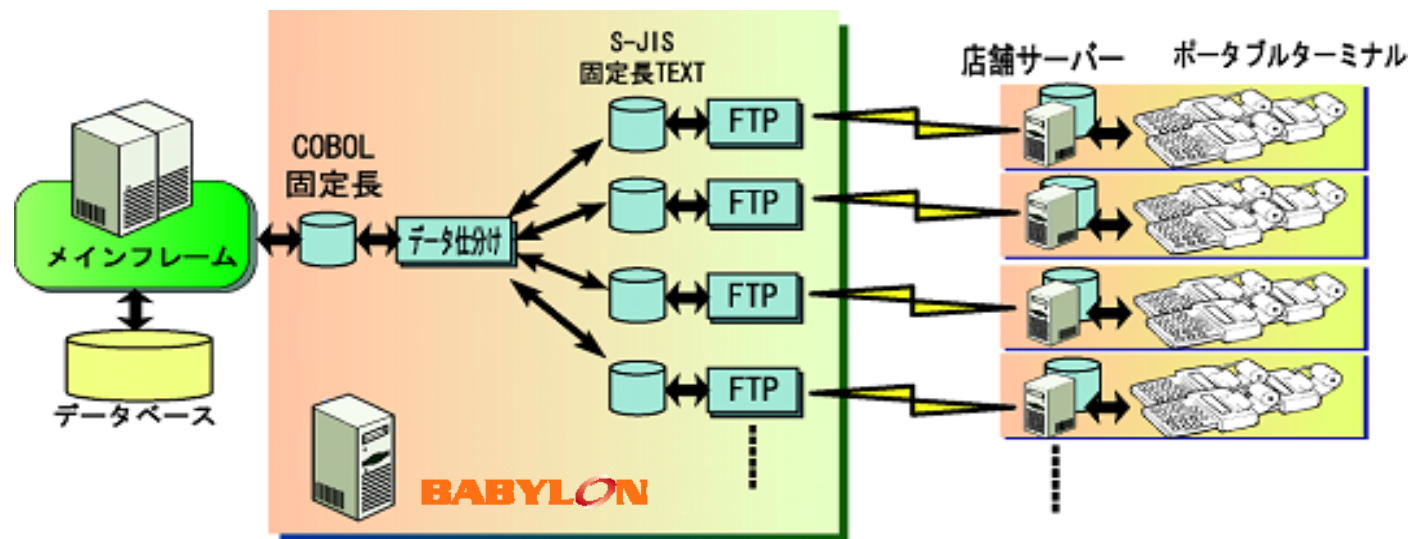


(従来は...)

メインフレームから多くのサーバーに向けて、それぞれ別ファイルを転送したり、あるいは受信するのは管理が大変です。

(BABYLONを使えば...)

ファイルの特定項目の値によってファイルを分割する機能(データ仕分け機能)で、簡単に実現できます。



◎この事例は、本部と各支部(20カ所)の間でファイルを集配信業務を、BABYLONでおこなったものです。データの支部コードでファイルを分割して、ファイルを圧縮後それぞれのサーバーにFTP送信します。また、店舗サーバーからは4種類のファイルをBABYLONサーバー宛に送ってきますが、その4つがそろった時点でメインフレームへ送信します。

※この事例では支部が20カ所ですが、今後の新設などがあっても簡単なスクリプトの修正のみで対応が可能です。また、送信前に圧縮をしていますので、フレームリレーなどの比較的小容量な回線でも最短時間で送信できます。圧縮も「自己解凍形式」ですので、BABYLONが無くても解凍できます。

## 5. 活用事例 ⑤

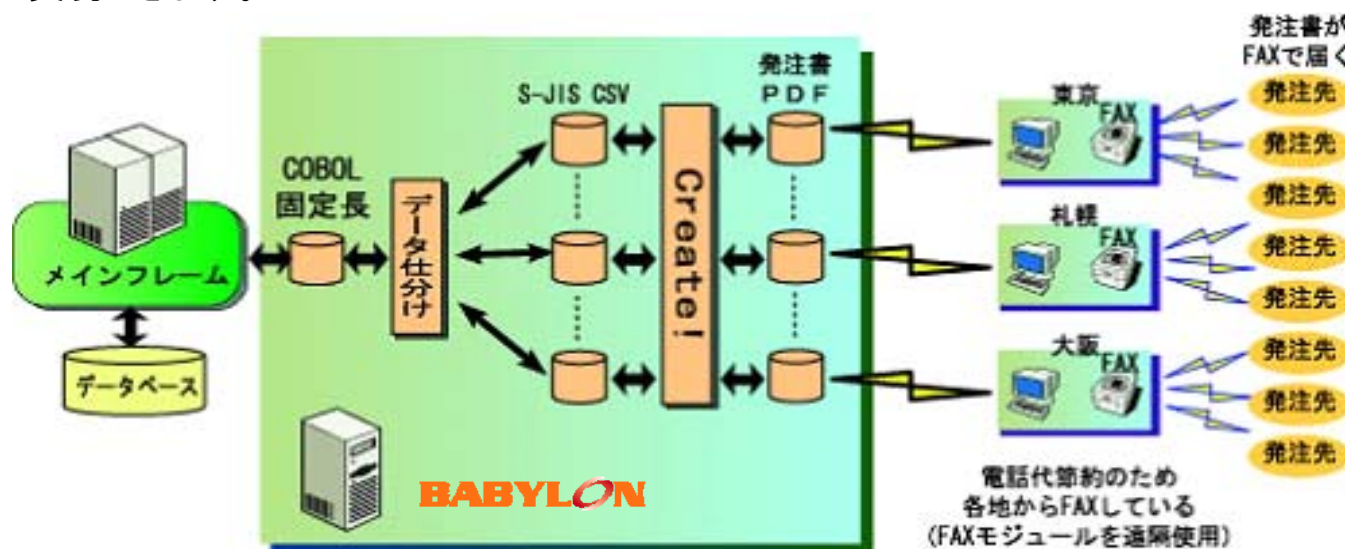
### ～ 発注書を作成・仕分けして、さらに自動FAX化を実現 ～

(従来は...)

人手で発注書を作成・印刷したのち、手動でFAX送信を行っていましたが多くの労力が必要でした。

(BABYLONを使えば...)

メインフレームのデータからそのまま、発注先ごとに仕分けしPDF化したのち、自動FAX送信までを簡単に実現できます。



◎この事例は、購買担当本部と、各地にある購入先との発注書の送付をBABYLONでおこなったものです。

(1).メインフレーム上にあるCOBOLデータを、発注先毎にデータ仕分けを行います。

(2).帳票設計ツールを利用し、PDF形式の発注書を作成します。

(3).自動FAX機能により、PDF形式の発注書から直接発注先へFAX送信します。

なお、FAXモジュールを各地におき遠隔制御することで、電話代の節約も行います。

(※) Create! : インフォテック・アーキテツ社製の「Create! Form」

( 参考 ・ その他 )

## (参考) 動作環境 / 制限事項

### <動作環境>

	O S	備 考
Microsoft サーバ	Windows2003 / 2000	メモリ 512MB以上
Microsoft クライアント	Windows2000 / XP	メモリ 512MB以上

### <必須プロダクト>

※BABYLONサーバ導入にあたっては、下記のプロダクトが必要です。

1)RDBMSとして、

「MS-Access2000以上」もしくは「SQL-Server」が必須です。

2)Excel変換を行う場合には、「MS-Excel2000以上」が必要です。

3)電子メールを発信する場合には、「別途SMTPサーバ」が必要です

電子メールを受信する場合には、「別途 POP サーバ」が必要です

※その他、詳しい制限事項等は、お問い合わせ下さい

変える力を、ともに生み出す。

NTT DATAグループ



## 株式会社NTTデータ ビジネスブレインズ

ビジネスソリューション事業部 パッケージソフトウェア部

本 社 〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館  
TEL:050-3481-7118 FAX:050-3481-7112

大阪支社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-4-1 備後町山口玄ビル  
TEL:06-6222-7560 FAX:06-6229-8025

U R L <http://www.nttd-bb.com/>

・BABYLON は、株式会社NTTデータビジネスブレインズの登録商標です。

・その他、記載の社名および製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。